

(毎月 10 日・25 日発行)

復興ニュース

60 号
2012 年
2 月 25 日

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目 14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
Twitter @KesenShiminFR
メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp

第10回 無料法律相談

3 月 3 日 (土) 午後 2 時 00 分～16 時 00 分

3 月 4 日 (日) 午前 10 時 00 分～12 時 00 分

会場：両日とも三陸鉄道盛駅ふれあい待合室

一人でも多くの方の相談を受けるため、予約制にいたしております。

まもなく震災から 1 年となります。被災者にはこの 1 年間、大変な心身のご苦労の連続であったことと思います。この心痛を癒すために少しでもお役にたてればと思い、昨年 10 月から三陸盛駅ふれあい待合室を相談場所として、東京の NPO 法人ヒューマンライツ・ナウ様のご努力により、無料法律相談を開催し今回で 10 回目となりました。この間約 100 人の方々が相談し解決への糸口を見つけて頂きました。

「ちょっと相談があるんだけど・・・」その一言を言ったときから、問題は解決に向かって進みだすのです。ぜひ、思い切って法律相談においで下さい。

主催：NPO 法人ヒューマンライツ・ナウ 協力：NPO 法人夢ネット大船渡

予約受付電話番号 (0192) 47-3542 (三鉄盛駅ふれあい待合室)

地の森八軒街 青空コンサート

アンサンブル・エプシロン(フランス)

◆日時 3 月 9 日 (金) 午後 3 時 00 分～3 時 45 分

◆場所 地の森八軒街駐車場

雨天の場合は地の森いこいの家(カリタスジャパン大船渡ベース)

東日本大震災に心を痛め、愛してやまない日本人のびとと交流したいという彼らの熱い思い、地の森八軒街で演奏を行います。

すばらしい演奏が私たちの心を慰め、復興に向かって立ち上がる勇気を与えてくれることと思います。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

主催：地の森八軒街・ヨツバ楽器店

共催：日本アマチュアプラスアンサンブル組織(NABEO)、夢ネット大船渡

協力：地の森いこいの家(カリタスジャパン大船渡ベース)、地の森仮設住宅、地の森 2 区公民館



子育て支援ボランティアのびのび子育てサポーター スマイルの 3 月行事

▲とき 3 月 5 日 (月) 9:30～11:30

▲ところ カメリアホール ※ 1 家族 100 円(保険料)・託児もあります
読書ボランティア「おはなしころりんさん」がくるよ～～♡

よみきかせ エプロンシアター



「きずな」手芸作品展 カメリアホールに熱気

2月19日(日)午前、カメリアホールに大船渡市内13の仮設住宅を含む125人から520点の作品出展がありました。当日はこれまで数々の支援物資やバスで支援に来ました大阪の元気人間製造研究所々長の森重子氏も

顔を出し、これまでの支援物資が被災者の生きがい手芸に使われたことに満足の様子でした。以下当日の作品展の一部を紹介します。



今後も手芸展を開催すべき 97%



大船渡市の手芸作品展のアンケート結果

内職へ発展したい：19% 来場者も 200 名

◆ 来場者 58 人からアンケートの提出を頂きました。

1、あなたのお住まいは

①陸前高田市 5 人 ②住田町 0 人 ③大船渡市 52 人 釜石 1 人

2、あなたは手芸作品を出展していますか

①出展している 35 人 (60%) ②出展していない 23 人 (40%)

3、手芸作品展はいかがでしたか

①よかった 47 人 (81%) ②ふつう 6 人 ③よくなかった 3 人

4、今後の手芸作品展の開催について

①開催すべき 56 人 (97%) ②開催の必要はない 0 人 ③無記入 2 人

5、どんな形で行っていますか

①一人で行っている 8 人 ②みんな (サークル) で行っている 29 人 (50%)

③サークルでも一人でも行っている 9 人

6、手芸作品づくりについてお聞きします

①内職的に販売へつなげたい 11 人 ②趣味として続けたい 35 人 ③無記入 12 人

7、ご意見・ご要望 (主なもの)

◆同じ作品でもひとり一人の個性があって見ても楽しかった。◆一所懸命に作っている作品をみんなで出し合い、話し合う事はすごくいいと思います。

◆素晴らしい作品に感動でした。やれば結果ができるものと生きる事に元気ができました。趣味を通して仲間と交流を行いたいと思います。◆作るだけでなく展示、販売などあってもよいと思います。仮設だけでなく在宅の人たちにもいろいろあってもよいと思います。◆家でただぼ~としているのは良くないので、私は 1 日楽しく過ごしたいから手芸をしたいと思います。仮設ではないのですが手芸に誘ってください。◆みなさんの作品はとても素晴らしかった。全国の皆さんの支援で母が楽しみながら作っています。◆皆さんの素晴らしい作品にビックリしました。ガンバって下さい。私もガンバります。◆仮設住宅に住み、自分一人になってしまったので、手芸を生きていく力にしたいので、頑張っていきたいと思います。◆大勢の支援して下さる方々のお蔭で、みんなで手芸する事が出来ました。心から感謝しております。ありがとうございました。◆布等のご支援があるお蔭で作品を作ることができました。仮設の中で大勢の人が集まって作るのがいいと思います。個人的に布を調達できない人もいるので材料を集めるのが難しいです。

元気人間製造研究所々長の森重子氏

布地など沢山の支援物資を贈り、11 月 4 日には永沢仮設で 4 組の結婚式を支援した森さんが、山形県くらしの共生互助会事務局長

の佐藤繁喜さんと一緒に、手芸作品展の開催を機会に 3 度目の訪問でした。

開催の前日は、末崎町の太田仮設を訪問し、集

会所で手芸づくりの皆さんと交流し、続いて末崎町ふるさとセンター玄関の「元気地蔵」に再会しました。

2 月 19 日の手芸展会場では、多くの方々と話し合い、元気な被災者の顔を見て、終了後山形県酒田市のふるさと大使として山形に向けて帰りました。



「元気地蔵」の前 元気！



大田仮設集会所

皆様のご意見や仮設団地、地域の行事等をお知らせください。

この復興ニュースは、日本 NPO センターからの助成金にて、毎月 10 日・25 日の発行日としています。原稿は発行日の 5 日前までに FAX 等で送付ください。電話兼 fax (0192) 47-3271

ふるさとの再生～100人がつるし雛に願いをこめて～

展示期間 3月1日～5日 於：竹駒町定住促進センター

◆開催目的：「手仕事サロン」を通して制作してきた「つるし雛」の完成を祝い、「つるし雛」を展示・発表し成果を見て頂く。また、本活動の経過並びに成果を発表し、本活動に込められた一人一人の思いを伝える機会とする。大震災から一年になる節目のひな祭りを共に祝い、絆を更に結び合ってふるさと再生への前向きな気持ちと呼び起こす機会とします。

◆つるし雛舞台部門等 3月3日(土) 10:00～15:00

① ステージ発表 雛製作者の発表/みすゞの会による詩の朗読、② 谷 英美(えみ)による朗読公演、「冬の次は春!～金子みすゞ&歌の朗読」、③ 炊き出し おふるまい(陸前高田女性会、遠野まごころネット)(限定200食 要整理券←当日会場で配布)、④ 大根コンプロジェクト音楽ステージ「歌でつなぐ心と心」、⑤ 和み彩香 ～心の発見 カラースペース、⑥ 癒しの動物画展～被災ペットの絵・注文も可、⑦ 女性たちの手作り品の展示即売、⑧ あすなろホーム ～手作り菓子の販売

主催：「つるし雛に願いをこめて」実行委員会

実行委員会のメンバー アトリ MoMo プロジェクト、高田みすゞの会、各地区代表、とださちえ絵画展を開く会、大根コンプロジェクト代表、和み彩香一鈴木美感子、遠野まごころネット代表 共催・共参・後援・協力の団体名は省略しました

問い合わせ先：アトリエ MOMO プロジェクト 代表 村田邦子 54-3523



東京調布ライオンズクラブからの自転車支援

2月19日広田町旧広田水産高校柔剣道場で、自転車20台を希望者へお渡ししました。この自転車寄贈は昨年8月から始まり、大船渡町、米崎町、綾里、末崎町、そして今回の広田町で5回目、計115台となりました。調布駅に放置された自転車を調布市から東京調布ライオンズクラブが譲り受け、ライトや籠、修繕して送ってくれました。自転車屋も開業してきているので、次回も陸前高田市で自転車寄贈は終了することにしています。



自転車ありがとう
広田町

ビーズ玉でネックレス作り



長谷堂集会所

1月15日の米崎小仮設に続いて、2月11日大船渡市長谷堂仮設と大田仮設で、「手作りで楽しい時間」との呼びかけ、ビーズ玉を使って①スパイラルローブネックレス、②携帯ストラップ、③簡単ミニマフラーの3種類の講習会を、主催兼講師は青森県弘前市の「アトリエ Apricot 梅村里美さん、夢ネット大船渡が協力で開催しました。

この講習会には、京都の稲盛財団からの助成金でお茶等を準備し楽しい講習会でした。

「復興ニュース」配布ボランティア募集中

毎月10日と25日の2回、5000部発行し、気仙地域へ配布していますが人手が不足しています。仮設単位とか50部ほど近所へ等の「配布協力者」を探しています。発効日から1週間以内に配布です。協力出来る方はご連絡ください。電話 47-3271